

## 温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

スタンレー電気株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市志和町奥屋1866

(3) 業種

3000 電気機械器具製造業

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成\_\_21年度を基準年度とし、平成\_\_22年度から平成\_\_24年度までの\_\_3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
非エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
フロン類				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス 実排出量総計				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：付加価値生産額(百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	21年度	平成	24年度	平成	22年度	平成	23年度	平成	24年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
非エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
フロン類				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス 排出量総計				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)		0.2019		0.1958		0.2272		0.2352		0.2421				
実績に対する 自己評価	増産により重設備稼働増により使用電力が増加、また原単位の分母が付加価値額 (売上高-素材費) であり、コストダウンによる付加価値額の減少、付加価値額の低い製品の増加などのプロダクトミクスにより、増産に見合った付加価値額の増加得られず、原単位を押し上げたため。													

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	ピーク時の電気使用量を2000 KW以下に抑える	デマンド管理システム装置設置によるピーク電力削減
2	電気使用量の削減	電気の使用量を30%削減	油圧射出成形機の電動機への入れ替え
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。